

3月21日（金）土筆

^{あたた}暖かくなってきました。ツクシを
^み見つけることができるようになります。

ツクシというのは、^{ほか}他の^{くさばな}草花と少し
^{ちが}違うところがあります。^は葉^っぱも^{はな}花もあり
ません。^{はな}花が^さ咲かないのに、どうして
^ふ増えていくのでしょうか。^ふ不思議だと思いませんか。



ツクシの^{あたま}頭^{ぶぶん}の部分には、^{ろくかくけい}六角形をしたタイルのようなもの
がビッシリついています。その部分^{ぶぶん}が^{かさ}傘を^{ひら}開いたような^{かたち}形に
なっています。それを^みはがして見ると、その^{うら}裏に^{ちい}小さい^{ふくろ}袋の
ようなものがついているのがわかります。

その^{ふくろ}袋^とを取って、^{むし}虫めがねで^み見てみると、^{ちい}小さな^{みどりいろ}緑色の
^{つぶ}粒がたくさん^で出てきます。^{わた}綿のようにフワフワしているはず
です。これが、^{かぜ}風^のに乗^とって^と飛んでいって、^{なかま}仲間を増^ふやすこと
になるのです。^{わたげ}タンポポの^に綿毛に似ていますね。

ツクシの先祖は、^{せんぞ}三億年^{さんおくねん}も^{むかし}昔^{ちきゅう}に地球に^う生まれたと言われて
います。ツクシの^{ちか}近くには、^{しよくぶつ}スギナという^は植物が生えている
ことが多いのですが、この^{かんけい}関係については、^{みな}皆さんが^{しら}調べて
みてください。

村越 新